

会 議 結 果 概 要

会 議 の 名 称	令和7年度 第1回 古河市障害者自立支援協議会
開 催 日 時	令和7年8月 21 日(木)午後2時 00 分～午後4時 30 分
開 催 場 所	古河市総和福祉センター「健康の駅」2階 視聴覚室1・2
出 席 者	<p>(委 員)</p> <p>阿久津会長、今井副会長、大高委員、和田委員、関委員、稲葉委員、秋山委員 大村委員、塩畑委員、堀江委員、生沼委員、楠委員、赤荻委員、金城委員 岡安委員 計 15 名</p> <p>【欠席】:大関委員、落合委員、大木委員、千野委員 計4名</p> <p>(事務局)</p> <p>池澤部長、小野里課長、忍田課長補佐、高橋課長補佐、吉原課長補佐、 市川係長、青木係長、若松主事 基幹相談支援センター 杉野所長、石田係長、奥園 計 11 名</p>
議 題	<p>次第1 開会</p> <p>次第2 会長あいさつ (阿久津会長)</p> <p>次第3 議事</p> <p>議事(1) 日中サービス支援型指定共同生活援助事業評価について</p> <p>議事(2) 地域連携推進会議の概要</p> <p>議事(3) 専門部会活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児支援専門部会 ・障がい者相談・就労支援専門部会 ・障がい者にやさしいまちづくり専門部会 <p>議事(4) 令和6年度優先調達実績及び令和7年度優先調達方針について</p> <p>議事(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 個別課題からみえる地域課題について ② さかたくインクルについて ③ 令和7年度障害者自立支援協議会スケジュールについて <p>次第4 閉会</p>
審 議 の 内 容	<p>議事(1) 日中サービス支援型指定共同生活援助事業評価について (説明:事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価の流れについて <p>(説明:ソーシャルインクルー(株))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象事業所 ①ソーシャルインクルーホーム古河中田 ②ソーシャルインクルーホーム古河仁連 <ul style="list-style-type: none"> ・事業報告書、評価シートの説明 (委員からの主な要望や質問、意見)

Q1) ボランティアの受け入れについては、ボランティアの希望がなかったのか。それとも募集をしていないのか。また、前年は地域行事に多く参加していたようであるが、今年は参加している行事がないようであるがどのような変化があったのか。

A1) ボランティアの受け入れ体制が整っていないこと、また、どこに相談すればいいのかわからない。また、行事等の参加については、8月までの時点では地域行事がない状況であった。今後、行事等があれば参加していく予定。

Q2) 医療的ケアはどのような状況の方か。また、どのような処置をしているのか。

A2) 褥瘡の方が1名。わたらせ在宅クリニックと提携し、看護師が毎日処置を行っている。

Q3) 虐待研修は、非常勤職員の方もいるが、すべての方が受講されているのか。

A3) 職員21名全員が虐待防止研修を受けている。虐待などのワードがでた場合はホーム委員会を開催し、全員が受講している。

Q4) 日中ホームで過ごされる方への対応はどのようにされているのか。

A4) 部屋で過ごすことが好きな方や歌が好きな方など個別に対応している。

Q5) 退去される方が1名いたとのことであるが、次の場所を探すにあたり、どのような経緯であったか。

A5) A型事業所にバスを利用し、通勤されている方で、本人から、自立度の高いところに移動したいとの希望により、相談員に相談して、次の居場所を決めた。

Q6) 入所を常に待っている方、希望されている方がいるということですか？待機者リストのようなものがあるのか。

A6) 待機されている方もいますが、緊急等であれば、近隣の同事業所と入所調整している。

・医療連携については、個別に対応することがあり、全体的に同じように記載するという事は難しいのかと思います。また、胸部レントゲンについては、通所先でも受診することもあり、過度に受けることがないよう注意していただきたい。

議事(2) 地域連携推進会議の概要

(説明:和田委員)

・令和7年5月22日に、古河市内居宅系サービス事業所 18 事業所から参加者 27 名が集まり、会議を実施しました。内容としては、地域連携会議の内容について、事務局より説明があり、令和6年度に実施した「みのりホーム」の事例報告を行い、その後、3地区に分かれ情報交換・意見交換を行いました。内容については、まずは施設を知ってもらうことが重要であるという意見があり、気軽に参加できる雰囲気づくりから始め、地域の皆様にご理解していただけるよう運営してい

きたいと等の意見があった。

(委員からの主な要望や質問、意見)

Q1) 市が説明会を開催し、事業所と連携を図ったことは大変素晴らしいと思う。市担当者との連携も必要であるが、今後、事業者との連携や情報共有を図るために、グループホーム事業者のみの連絡会のようなものはあるのか。

A1) グループホーム運営事業所同士での情報共有は必要であると感じているため、今後も引き続き、市が主導でなく、事業所が主導し、市と連携して進めていければと考えています。

議事(3) 専門部会報告

① 障がい児支援専門部会

(説明:秋山委員)

・直近の部会では、各グループに分かれ意見交換し、オープンチャット活用やイベント開催の可能性について検討した。今後の課題への対応とし、行政ができることと部会としてできることを明確に分け、それぞれの役割を果たしながら実現していきたいと考えている。

② 障がい者相談・就労支援専門部会

(説明:生沼委員)

・これまでの成果として、「はたらくガイドブック」や「優先調達パンフレット」を作成した。直近の部会では、それらの見直しを行いました。今後の取り組みとしては、企業への障害福祉サービス事業所の見学会を実施し、障がい者雇用の促進を目指していきたい。また、新たなサービスとして「就労選択支援」に関して情報共有を行った。

③ 障がい者にやさしいまちづくり専門部会】

(説明:事務局)

・令和7年度から新たな構成メンバーで組織した。これまでの取り組みとして、移動・交通手段に関するリーフレットの作成を進め、素案を作成した。今後、具体的にどのような目標を設定し、それに向けて進めていくべきかについて検討していく。

議事(4) 令和6年度優先調達実績及び令和7年度優先調達方針について

(説明:事務局)

・令和6年度優先調達実績の報告

・令和7年度優先調達方針の説明

(委員からの主な要望や質問、意見)

・着実に実績の額が伸びてきており、今年度の目標額も上回っているため評価できる点である。このまま進めていただきたい。今年度から庁内にも依頼している点は大変ありがたい取り組みだと思う。今後、協議会の就労支援部会長を含めた

	<p>依頼について検討していただきたい。また、協議会メンバーからも関係者にお声かけいただき、優先調達実績がさらに増加することを期待しています。短期的な視点だけではなく、長期的な視点で取り組む必要がある。</p> <p>・古河市は人口規模で県内5位ということで、その規模に見合った目標を設定していただきたい。</p> <p>議事(5)その他</p> <p>①個別課題からみえる地域課題について (説明:関委員)</p> <p>・今回、事前資料配布時までの間に合わなかったため、次回以降、協議会において委員の皆様からのご意見をいただきたいと考えている。</p> <p>(委員からの主な要望や質問、意見)</p> <p>・相談支援専門員の方々は困難事例を中心にフロントラインで生活相談、様々な相談を受けていただいている。報告のあったケース全てに取り組むことは簡単ではないかと思いますが、できる範囲の中で、協議会の委員の皆様とともに考え、古河市の障害福祉について取り組んでいければいいと思います。</p> <p>②さかとくインクルについて (説明:塩畑委員)</p> <p>(委員からの主な要望や質問、意見)</p> <p>Q1) 協議会の構成市町村はどこになるか。 A1) 学区内の市町村で構成し、古河市、境町、五霞町、坂東市の4市町の教育関係者、保健福祉関係者がそれぞれの課題について話し合っている。</p> <p>③今後のスケジュールについて (説明:事務局)</p> <p>(委員からの主な要望や質問、意見)</p> <p>・来年度は第8期障害福祉計画の策定期間となります。アンケートの実施やニーズ調査、計画案の協議などによって、タイトなスケジュールになるかと思いますが、来年度の計画策定に向けた具体的なスケジュール案を第3回協議会でお示しいただきたい。</p>
問 合 せ 先 (事務局)	古河市役所 福祉部 障がい福祉課 TEL 0280-92-4919
備 考	